香川大学の学生が古い地図を片手に独自で調べた
知られざるまちかどの成り立ちや魅力を紹介する

まいまい map Vol.3 2018.03 瀬戸内町周辺

まいまいMAPとは、戦前の地図と現在の地図を見比べながら、
知られざるまちの歴史や魅力が発見できる、
香川大学の学生が作成したまちあるき案内MAPです。
「見まい」「食べまい」「比べまい」という3つの見方をもとに、
バス停から徒歩 10 分圏内を順不同で紹介していきます！

まいまいMAP project

まちを周ってほしい、という願いを込めて、讃岐弁で「周る」を「まう」、語尾には「〜まい」を付ける習慣から、「まいまい」MAPと名付けました。
高松は1945年に大空襲にあい、8割以上の市街地が焼失しました。戦後復興では新しく機能的な都市が目指され、まちの歴史は見過ごされがちでした。でも、古い地図を頼りにまちを歩くと、意外なところにまちの魅力が潜んでいました。
皆さんも「まいまいMAP」を片手に、ぜひループバスでまちを散策してみてください！

まいまい丸（↑）
まちなかループバス路線図の形が犬に似ていることから、このプロジェクトのキャラクターとして誕生しました！古地図との比較で見つけた特徴ある場所や、その土地の美味しいものを〝まいまい丸〟がかぎわけて散歩に連れだってくれます。

machinaka loopbus
まちなかループバス

×

香川大学 西成ゼミ まいまいMAP project

まちなかループバスの利用促進を目的として、
丸亀町商店街と香川大学経済学部西成ゼミが連携し
「まいまいMAP」を作成致しました。

時刻表は中面にあります！

kame3サイトへ

まちなかループバス停留所

均一料金制
大人 150円
子ども・障がい者 80円
※ゴールドイルカなら80円

高松丸亀町商店街でお買い物をすると、お買上げ額に応じて、乗車サービス券がもらえます。

1. 高松駅（1番のりば）
2. 高松築港
3. 寿町
4. 三越前
5. 片原町駅前
6. オークラホテル高松
7. 県立中央病院
8. 高松調剤薬局
9. 高松けいりん場
10. 福岡町
11. 末広町
12. ことでん今橋駅
13. 高松商業西
14. 塩上町3丁目
15. 瓦町駅東口
16. 塩屋町北
17. 丸亀町参番街
18. 高松商工会議所前
19. 県庁・日赤前
20. 八本松
21. 亀岡町香川県薬剤師会前
22. 八幡前
23. 市民病院
24. 八幡前
25. 香川大学法学部・経済学部前
26. 香川大学教育学部前
27. 昭和町・市図書館前
28. 扇町
29. 中央卸売市場前
30. 新北町
31. 新北町口
32. 中央卸売市場前
33. 瀬戸内町
34. 大的場口
35. 大的場
36. 浜ノ町
37. 高松駅（1番のりば）

（高松駅→高松築港）
（高松駅→浜ノ町）

まいまい map Vol.3 2018.03 瀬戸内町周辺

瀬戸内町周辺の紹介

高松駅の西側、小さな港町である瀬戸内町周辺を紹介します。現在の瀬戸内町、扇町のエリアは、昔「西浜町（にしはまちょう）」「木蔵町（きぐらまち）」と呼ばれていました。江戸時代は高松城の西に位置する港町で、船奉行所や材木蔵がありました。西浜港の海岸は少しずつ埋め立てられ、現在の瀬戸内町となりました。古地図と比較すると、戦前、線路より北側は海だったことが分かります。昔の海の上を歩きながら、港町の歴史とまちあるきをお楽しみください！

編集担当みよみよが選んだ
おすすめポイントを詰め込みました！
みなさんもまいまいmapを片手に
歩いてみてください！

瀬戸内町周辺　担当
みよみよ

比べまい point 1「現在の高松漁港」

旧西浜港の西岸を歩いていくと、途中で道が途切れるスポットがあります。ここは戦後、現在の高松漁港が整備された際、大きな船の通り道として護岸が切り離されたことから、このような形になりました。古地図と比べてみると、西浜港西側にある塩田が掘られて、現在の高松漁港となっていることがわかります。

比べまい point 2「旧西浜港跡」

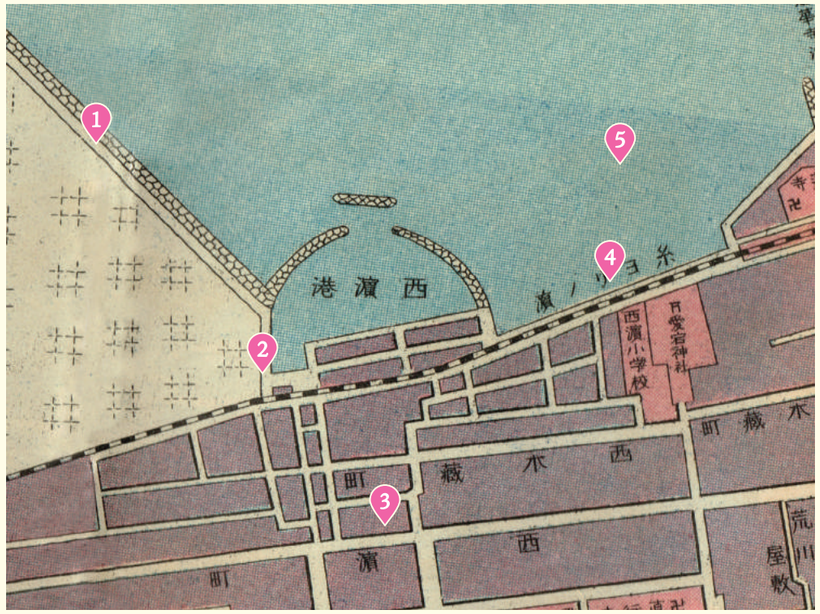
金毘羅神社から西側へ進むと突き当たる角は、もともとの西浜港の南西の角でした。古地図と比較すると、その角から北西へまっすぐと伸びる道は西浜港の護岸であり、昔の護岸の形がそのまま現在の道路になっていることがわかります。

食べまい point 3「岸田菓子店」

現在の扇町は第二次世界大戦の空襲から焼け残り、今も古い商店や建物が残っています。旧丸亀街道沿いにある扇町商店街の岸田菓子店は、昭和25年に創業した老舗のケーキ屋さんで、創業当時から変わらない製法で作られたカステラが人気です。カステラにたっぷりのクリームが挟まれたカステラロールはとても美味しくリーズナブルで、遠方からの注文も多いそうです！

古地図（1922年頃）

出典：「高松市街新地図」宮脇開益堂



現在の地図

比べまい point 4「旧西浜港の防波堤」

扇町公園からJRの線路を挟んだ北側に、古い石積みが残っています。古地図を見ると、戦前は線路の北側すぐに海があり、この石積みが旧西浜港の防波堤だったことが分かります。このような鉄道の防波堤が残っているのはこの地区だけと言われています。ちなみに、扇町公園は1920年に愛宕神社西隅の境地内で創立した旧西浜小学校の跡地です。

（反対側から見た写真）

見まい point 5「糸よりの濱」

西浜港は昔、「糸よりの濱」と呼ばれる港でした。浜の名前は高松に伝わる民話「糸より姫」が由来です。糸より姫は後醍醐天皇の第二皇女であり、南北朝の争乱に巻き込まれて西浜に落ちのびたと言われています。その後、この地の漁師と結婚し、魚をたらいに入れて頭に乗せて売り歩いていたそうで、高松でよく見かける、自転車で魚を売り歩く漁師の婦女たち「讃岐のいただきさん」の由来にもなっています。平成6年、海の彼方から幸せをもたらす大漁の神として漁師たちに親しまれてきた恵比寿像が設置されました。